

平和学習

Peace learning



おもな学習テーマ

1 Theme



太平洋戦争末期、本土防衛の最前線となった鹿児島の戦争遺跡や資料館を訪れ、戦争の悲惨さや平和について深く学ぶ。



おもな学習テーマ

2 Theme



多くの特攻隊員が飛び立った鹿児島。若い彼らが残した手紙や想いにふれ、命の尊さや平和の大切さについて考える。



特攻作戦について

太平洋戦争末期、日本は「沖縄は絶対守るべき防衛の第一線」と考えていました。米軍主力が沖縄南西にある慶良間列島に上陸した1945年3月、最前線である沖縄を守り、劣勢を挽回するための最後の手段として、特攻作戦が始まりました。特攻とは、重さ250kgの爆弾を付けた飛行機にパイロットが乗ったまま、敵の船に体当たりして沈没させる攻撃のことで、パイロットは必ず亡くなるという必死条件の作戦でした。



鹿児島県に特攻基地が多い理由

特攻作戦では、鹿児島のほか宮崎や熊本、当時日本の統治下であった台湾などからも出撃していますが、本土最南端であったことから鹿児島には知覧基地をはじめ万世や鹿屋などの基地が多くありました。特攻基地こそ南九州に集中していますが、特攻隊員は全国各地から召集されました。現在の高校生から大学生と変わらない年代の5,852名の若く尊い命が失われました。



「特攻」から平和の大切さと命の尊さを学ぶ。

鹿児島県内には、特攻隊員たちの遺品や資料を展示している施設があります。愛する家族や友人に宛てて綴った手紙や当時の姿などから、彼らが残した想いに触れ、平和の尊さや命の重み、そして大切な人への感謝の想いを改めて感じる学びにつなげます。

陸軍特攻基地が置かれたまち 知覧での平和学習プログラム



語り部による特攻の講話および特攻隊員たちの遺書・手紙などを閲覧します。自分たちとそれほど年齢の変わらない若き特攻隊員たちの想いに触れることで、平和の尊さ・命の大切さなどを学習します。



POINT

学習のポイントと流れ

事前学習はHPにあるオンラインミュージアムや資料冊子、事後学習は平和について振り返るための学習シートなど、事前事後学習で活用できる教材を用意しています。



STEP 2 現地学習

STEP 1 事前学習

- HPでの展示解説や資料写真を見てみよう
- 事前学習用資料で学習しよう

- 語り部による話を聞き、知覧特攻平和会館や館外戦跡を見学しよう
- 自分の大切な人へ感謝の想いをポストカードに綴り、知覧から送ろう(アレンジプラン)

STEP 3 事後学習

- 平和や命について、グループでディスカッションしよう
- 知覧を訪れて感じたことを作文やスピーチなどで発表しよう



知覧特攻平和会館

所 鹿児島県南九州市知覧町17881
 ☎ 0993-83-2525
 開 通年9:00~17:00(入館は16:30まで)
 料 大人500円、小中学生300円/1人あたり
 (団体30人以上:大人400円、小中学生240円/1人あたり)※小中学生・高校生の修学旅行等は人数にかかわらず団体割引
 要 入人数 人数制限なし
 体 体験時間 講話30分(要予約)/自由見学60分
 車 駐車場 バス可

南九州市観光ガイドと巡る 知覧特攻平和会館周辺戦跡地



知覧には歴史的価値の高い貴重な戦争遺跡が散在しており、ガイドと共に戦争遺跡を歩き、戦争・平和について考えます。知覧特攻平和会館周辺散策コース(徒歩)と、知覧飛行場跡周辺コース(バス)の2つがあります。



POINT

学習のポイントと流れ

戦跡を目前にガイドの話を聞き、よりリアルに平和について考えることができます。知覧特攻平和会館とセットで訪れることで、さらに深い学びにつながります。



STEP 2 現地学習

STEP 1 事前学習

- 「なぜ知覧に特攻基地があったのか」「なぜ特攻作戦を決定したのか」など、「なぜ？」を考えてみよう

- ガイドの案内で、弾薬倉庫給水所・三角兵舎・灯籠・慰霊碑を見学しよう

STEP 3 事後学習

- 事前学習で立てた「なぜ？」について考えをまとめて発表しよう
- 実際の戦跡を見て感じた平和への想いもあわせて発表しよう



一般社団法人 南九州市観光協会

所 鹿児島県南九州市知覧町17880
 ☎ 0993-58-7577
 開 通年 9:00~17:00(年末年始休業)
 料 ガイド1人につき3,000円(60分コース)
 要 入人数 要相談
 体 体験時間 50~60分
 車 駐車場 バス可



南九州市

MAP P45 F-4

おすすめ度
小学校 ★★☆☆
中学校 ★★☆☆
高校 ★★☆☆

受入人数
50人

雨天時
OK

体験時間
30~60分

16
環境にやさしい
学びの場

ホテル館 富屋食堂



「特攻の母」と慕われた富屋食堂の女将、鳥浜トメさんと特攻隊員たちの逸話や遺品等を展示しています。当時の食堂を再現した資料館でトメさんの逸話や遺品等を通じ、特攻隊員たちとトメさんのふれあいに思いを馳せ、命の尊さに触れます。

POINT
+近隣で
コレも!



知寛武家屋敷庭園群



「川辺仏壇」伝統工芸

POINT

学習のポイントと流れ

軍の指定食堂として特攻隊員たちを支えてきた富屋食堂。ここでしか見ることのできない遺品や話に触れ、平和への学びを深めます。



STEP 2 現地学習

STEP 3 事後学習

STEP 1 事前学習

- 鳥浜トメさんについて調べよう
- 若くして日本のために戦った特攻隊員たちについて調べよう

- 鳥浜トメさんと特攻隊員の逸話や遺品、写真などを見学しよう
- 鳥浜トメさんの曾孫による講話を聞こう(アレシブプラン要予約)

- 実際に訪れて感じたことや学んだことをまとめ、発表しよう
- 平和への誓いを立てよう



ホテル館富屋食堂

☎ 鹿児島県南九州市知覧町郡103-1
☎ 0993-58-7566
🕒 通年 10:00~17:00
💰 大人500円、小中学生300円/1人あたり
(団体30人以上:大人400円、小中学生240円/1人あたり)
👤 受入人数 50人
🕒 体験時間 30~60分
🚗 駐車場 バス可



南さつま市

MAP P44 B-4

おすすめ度
小学校 ★★☆☆
中学校 ★★☆☆
高校 ★★☆☆

受入人数
200人

雨天時
OK

体験時間
60分

16
環境にやさしい
学びの場

ばん せい 万世平和学習プログラム



陸軍最後の特攻基地「万世飛行場」跡にある、万世特攻平和祈念館。特攻隊員たちの手紙や遺品・遺影、また吹上浜沖から引き揚げられた、日本にただ一機の零式水上偵察機を展示しています。隊員たちのメッセージは、時代を越えて平和の大切さを今に語りかけます。

POINT
+近隣で
コレも!



砂像制作体験

POINT

学習のポイントと流れ

遺品や遺影の展示物から戦争の悲惨さを知り、平和の大切さについて改めて考えるきっかけになります。



STEP 2 現地学習

STEP 3 事後学習

STEP 1 事前学習

- 戦時中の万世で何が起きていたのか資料を活用して学習しよう(※事前オンラインセミナーも可能)

- ガイドによる説明を聞こう
- 館内展示を見学しよう

- 戦争と平和について、感じたことや考えたことを作文にまとめよう(作文は館内展示可能)



万世特攻平和祈念館

☎ 鹿児島県南さつま市加世田高橋1955-3
☎ 0993-52-3979
🕒 通年 9:00~17:00(入館は16:30まで)
💰 大人310円、小中学生210円/1人あたり
(団体20人以上:大人260円、小中学生150円/1人あたり)
👤 受入人数 200人程度
🕒 体験時間 ガイド付60分(ガイドは要予約)
🚗 駐車場 バス可

戦跡フィールドワーク平和学習

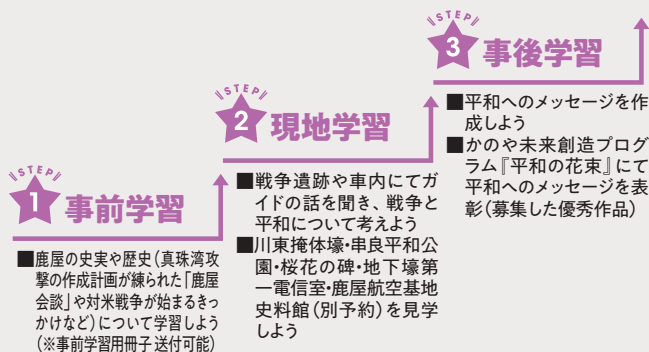


戦時中、鹿屋市には海軍の主力基地が置かれ、昭和16年には真珠湾攻撃の作成計画が練られた「鹿屋会談」が行われました。また日本で最も多くの特攻隊員が飛び立ち、今もなお多くの貴重な戦跡が残っています。ガイドと一緒にこれらをめぐり、平和の大切さについて学びます。

POINT

学習のポイントと流れ

平和学習ガイドがバスごとに1名添乗します。多くの戦争遺跡が残る鹿屋をガイドとともにめぐり、戦争や平和について深く学びます。



(一社)鹿屋市観光協会

☎ 鹿屋市観光協会 西原3-11-1
☎ 0994-41-7010
🕒 通年 9:00~16:00(年末年始除く)
💰 半日7,000円・1日14,000円/ガイド1人あたり(バス1台につき1人乗車)
👥 受入人数 8クラス(バス8台までの人数の受入れ可能)
※2~3クラスごとに分かれて、ローテーションを組んで見学する形が主流
🕒 体験時間 150~180分(時間相談可能)
🚗 駐車場 バス可

